



## 骨密度測定、大鍋とともに駅伝の名物に 健康リピーター急増中！

1月26日、今年も「夢ふるとちぎ路駅伝」に骨密度測定・健康相談のブースを開設してきました。毎年凍える寒さの中の活動ですが、今年は曇天の割に気温は比較的高く、絶好の骨密度測定日和となりました。

今回のスタッフは塚原保険部長をはじめ、栃木支部から大嶋孝幸会員、河田孝之会員と私（高野）が担当しました。

午前9時に設置を完了すると、早速一人二人と測定希望者が訪れ順調な滑り出し。・・・と思いきや、その後が続きません。お隣ブースのタキザワハムさんをはじめ、グルメブースも人はまばらです。

例年各ブースに行列ができるのは午前11時過ぎ、なぜなら、スタジアム内で小学生の駅伝大会が行われているため、応援団ファミリーがこちらに来るのはそれが終わってからなのです。

そして、ついにその時間が来ました。あっという間に10人以上の行列が、しかしそこはベテランぞろい、大嶋会員が手際よく測定し、残り3人が結果の説明と健康相談を受けます。途中、県庁での開会式を終えて駆け付けてくれた片岡会長が、巧みな健康話術をもって手伝ってくれた（・・・いや、手伝わせた？）ため少し余裕ができました。



結局、この行列は復路スタートの午後1時30分まで続き、約2時間で122人を測定しました。

今回は当会で配布している小冊子「あなたの街の接骨院・整骨院」を持って来ら



れる方が多くみられました。小冊子には骨密度の測定結果が5年間記録できますが、今回5回目という常連もいらっしゃいました。

「駅伝の応援に来たんじゃないんだよ。これが目当てで来たんだ」といった方や、「去年低いって言われたので病院に通って薬を飲んでます。今年はどうですか？…よかった！80%超えてますね」と前回と比較して安堵される方、「去年アドバイスを受けて食生活に気を付けています」「運動を頑張りました」という声も多く聞くことができました。そして「新聞を見て来ました。測ったことがないので」という方も来てくれました。よくぞ見つけてくれました。

測定に来られた70歳以上の方の多くは健康意識が強く、この運動公園内の体育館でストレッチや体操、卓球、ソフトバレーボールなどに勤しみ、また公園周囲をウォーキングされる方など、さまざまな形で運動をされていました。

駅伝に限らず年間5回以上行っている骨密度測定の認知度は年々確実に上がってきています。

人生100年といわれる時代、健康増進活動の一助になっていると強く感じられました。

学術部長 高野康弘

## 夢ふる駅伝60km 救護の旅

県内最大規模の駅伝大会である「第61回栃木県郡市町対抗駅伝競走大会・夢ふるとちぎ路駅伝」が1月26日に開催され、事業部から高嶋一茂会員と私（船山）が救護員として参加してきました。

私たちは早朝、スタート地点の県庁で受付を済ませ、同行する栃木陸連救護担当の福田さんとあいさつ



を交わしていると、ほどなくして警察車両が続々と集まってきました。そしてたくさんの白バイに、バイク好きの私はじっとしてられず、近づいて穴が開くほど観察。どのバイクもピカピカに輝いていました。女性隊員もいますが、男性隊員と同じ、ホンダCB1300を乗りこなしているようです。

号砲が鳴り、選手がスタートすると救護車も出発。選手の最後尾に付いてゆっくりと進みました。当たり前ですが、前方の信号機は全て「青」です。気持ちいいですね～。



道中、車内では福田さんが「大会に出場するには、陸連に登録が必要」なことや「選手の走るフォーム」などの豆知識を語り始め、陸上の講義を聞きながら往路ゴールの栃

木市総合運動公園へ向かいました。

到着後、まずは医務室に向かい、負傷した選手がいないかを確認したあと休憩です。

休憩中、ある中学校の陸上コーチと話をすることがあり、いま話題のナイキの厚底シューズについて聞いてみましたが、履いてみた感想は「すごくいい！でも、中学生には弾むのでかえって膝を痛めそう」と言っていました。万人に合わせるにはなかなか難しいものがあるようですが、現場の貴重な意見を聞くことができました。

今大会は、幸い負傷者もなく無事に終わり、また毎年恒例の名物「チャリティー大鍋」もおいしくいただくことができました。

ガンバル選手たちのために、来年のレースも精いっぱい協力しましょう！

事業部 船山新一

## 栄光 エコーの懸け橋

### 笹沼秀幸先生勉強会

1月30日、もはや恒例となった笹沼秀幸先生（とちぎメディカルセンターしもつが整形外科・スポーツ健康科主任医長）の勉強会が当会館会議室にて行われた。



先着30名の参加希望枠は応募開始数日で満席状態だったらしく、この勉強会の人気の高さがうかがえた。

6回目を迎えた今回は「野球検診での肩・肘エコーチェック項目」と題し、座学ではプロジェクターを用いて実際の症例の患側と健側の違いや、筋・腱・骨の各部のプロブ走査方法を説明され、実技では笹沼先生が普段使用しているエコーを用いて主に肩関節の検査方法を実演していただいた。

患者の肢位、検者のプロブの扱い方、評価の仕方に至るまで臨床に即役立つような内容で、参加者が身を乗り出して観察する姿は興味深さと積極性の表れだと感じた。

エコーを診断ツールとして使用するメリットは、リアルタイムで内部状態を観察し、ドップラー機能を用いれば血流や水腫などの観察も可能なこと。デメリットは、診察時間の超過や検者依存で診断が主観的になることだ。



臨床において、エコーを最大限に活用するためにはプロブの走査方法や読影のスキルアップが必要であり、このような勉強会や研修会などに参加し、技術や様々な症例の診断方法を学ぶことは不可欠である。

超音波観察は、柔整師にとって豊富な「経験」を可視化することができる方法の一つとして、今後ますます大きな役割を担うことだろう。

果たして、超音波観察装置は柔整師の栄光の懸け橋となるか。

広報部 古内秀直



## 3. 亜急性、慢性 <知覚異常なし>

### (2) 慢性腫脹

#### ② X線所見あり

#### ● 骨腫瘍

##### a. 良性

#### 【孤立性骨嚢腫】

好発部位は長管骨骨端部で、上腕骨近位、大腿骨近位に多く、臨床症状は疼痛、病的骨折。

好発年齢は20歳以下、成長期であるため骨成長を見通した配慮が必要で、専門医に相談すべきである。

#### 【骨軟骨腫】

良性の骨性腫瘍で、小児期ないし思春期に受診することが多い。

発生部位は長管骨、特に膝関節近傍に好発し運動時痛を訴える。X線像だけで診断可能。

#### 【外骨腫】

好発年齢は幅広い層にわたるが、30歳以下が2/3を占め、男性にやや多くみられる。

好発部位は指骨、中手骨、大腿骨、上腕骨、脛骨にみられる。

症状は無症状か軽度の自発痛があり、半数以上に圧痛、運動痛を認める。

#### 【内軟骨腫】

他の病気やケガにより偶然に発見されることが多く、年齢層も幅広い。

好発部位は指骨。上腕骨・大腿骨・脛骨・骨盤にも多くみられる。

初期は痛みがなく、腫瘍が大きくなり骨皮質が菲薄化すれば自発痛が出てくる。また、少しの衝撃で骨折が起こる（病的骨折）。

#### 【線維性骨異形成】

骨形成不全による骨腫瘍類似疾患である。

10～20歳代に多く、頭蓋骨・顎骨・大腿骨・肋骨によくみられるが、あらゆる部位の骨に生じうる。

臨床症状は疼痛、変形。骨の変形は成長期に生じやすいが、成長終了後も起こりうる。

骨が弱いため運動制限が必要である。

## b. 悪性

### b-1. 原発性

#### 【骨肉腫】

10歳代の長管骨の骨幹端部に好発する。大腿骨遠位、脛骨近位、上腕骨近位の順に発生頻度が高い。

初発症状は腫瘍局所の運動時痛と腫脹であることが多いが、進行例では自発痛、関節可動域制限を伴う。

骨肉腫は腫瘍の専門医でなくとも単純X線所見により比較的診断が容易な疾患である。

#### 【孤立性骨髄腫】

40歳以上の男性に多く発生し、骨髄の存在する部位であれば全身どこでも発生するが、初期においては脊椎に最も好発する。

局所症状は、骨の疼痛が68%にみられ、通常腰背部痛より発症し、体動により増悪し安静により軽快する。脊椎においては棘突起の叩打痛がみられ、病巣部の特定が可能な時もある。

全身症状として、全身倦怠感、食欲不振、体重減少がみられるため、問診でこれらの症状の有無を聞き出す。

#### 【軟骨肉腫】

中高齢者に好発し、20歳以下では極めてまれである。

発生部位は骨盤が最も多く、次いで大腿骨、上腕骨、肋骨、肩甲骨に好発し、初発症状は疼痛、腫脹、腫瘤形成である。

#### 【骨線維肉腫】

比較的まれな骨軟骨部悪性腫瘍で、成人に発生する成人型と乳幼児に発生する幼児型に分類される。

成人型：好発年齢は30～50歳代。好発部位は、軟部ではだいたい、体幹、骨では大腿骨遠位である。

幼児型：1～3歳の四肢軟部に好発し、比較的急速に増殖し、時に巨大な腫瘍を形成する。成人型よりも予後が良い。

### b-2. 転移性

#### 【がん】

原発巣別では肺がん・胃がん・乳がん・甲状腺がんなどで多

くみられるが、全身のどの部位のがんでも骨転移する可能性がある。

初期には、疼痛を起こすことはないが、骨膜や周囲組織に及ぶ場合には疼痛が発生する。持続的な痛みや可動域が障害される場合もあるので、注意を要する。



学術部 館 佳孝



# 優しい偉人、逝く

## ～萩原正先生お別れの会～



令和元年 12 月 23 日、88 歳でその生涯を閉じられた当会名誉会長である萩原正先生の「お別れの会」が 2 月 11 日、さがみ典礼宇都宮御苑において執り行われた。

(社) 栃木県柔道整復師会会長、(社) 日本柔道整復師会会長をはじめ多くの役職を務め、長きにわたってこの業界に尽力し貢献され、最後まで業界の未来像を語っていた先生に最後のお別れをしようと、県内はもちろん全国から業界の同志が駆け付け、さらに政界や関係団体からも先生の人柄を偲ぶ多くの方が参列した。



お別れの会実行委員長である片岡会長は「ご自分の体よりも業界の将来を案じ、純粋で愚直なまでの業界への思いが目に浮かぶ。伝統の柔道整復術を絶やすことなく後世に伝えていくことが私たちの使命であり、先生に報いる唯一の道」と現会長としての志を示し、追悼のことばとした。

そして、工藤日整会長は「わが業界の魂ともいえる柔道整復術公認の石碑の前で、業界のことを語り合ったことが忘れられない。次世代のために、もっと太くて安心できるような業界にするため鉄心石腸の意志で取り組んでいく」と誓いを立てた。

また、県政界からは福田富一県知事が「健康長寿の延伸に向け、オール栃木で取り組むべきときに、偉大な指導力と実行力を兼ね備えた先生を失ったことは柔整師会のみならず、本県にとっても大きな損失で極めて残念だ」と悲しみ「在天の星となり郷土の発展を見守ってほしい」と願いを込めた。

萩原先生の愛弟子であり、門下生代表として追悼の

ことばを述べた筒井寛幸北海道柔整師会総務副部長は、修業時代を振り返り、時折り涙で声を詰まらせながら「先生の卓越した技術を受け継ぐことはできなかった」と謙遜しながらも「先生の『患者さんに休みはない』ということばを胸に日々の施術にかかっている」と、師の意志を立派に受け継いでいることを報告した。

さらに、安倍晋三内閣総理大臣より「わが国の伝統医療である柔道整復術の普及に努め、国民の健康増進に献身されたその功績に深く敬意を表し感謝する」との弔電も届いた。

そのほかにも先生を偲び、そして悼むことばをいただいているが、すべてのことばで温厚、気遣い、細やかさが伝えられ、櫻井康司日本柔道整復接骨医学会会長は「一つの道を究めた者としての優しさに、触れることができなくなったことは大変悲しい」と先生の人柄を表現した。

本紙 2 月号で使われた萩原先生の写真は、平成 21 年に旭日小綬章を受章し新聞にも掲載された 1 枚であるが、その人柄とともに医療人としてあるべき姿が伝わってくるものであり、柔整師である以上、かくありたいと思わせられる。



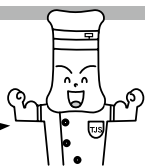
ご遺族を代表して先生のご長女である畔原弘子様から、参列者に対し感謝のことばとともに、先生が亡くなるまでのことが紹介されたが、辛い闘病にも何一つ弱音を吐くことなく、見舞いに訪れた方々を笑顔で迎え安堵させ、皆に気遣わせることなく亡くなられた様子に、最後の最後まで優しく細やかな気遣いの人であったことが伝わってきた。

この業界の偉人としてだけでなく、広い世界の一人の人間として尊敬し、生前直接かかわることができなかったことを悔やみ、あらためて哀悼の意を表したいと思う。

お別れの会実行委員

# 保険関係

Q & A



Q

施術部位が多くなったため、申請書に続紙を準備し二葉一括で提出したところ、摘要欄を利用して1枚で提出してくださいと返されました。

複数葉の提出は認められなくなったのでしょうか？

A

そのような通知・通達は発出されていませんので、従前どおりの方法が不適當ということではありません。

しかし、保険者が利用しているいわゆる「レセプト点検会社」の受託方式が、申請書の枚数に対する課金となっているようで、コストを引き下げたいという保険者の思惑があるようです。

このような保険者の都合により従前の方法（複数葉）の提出を嫌う傾向が強くなっていますので、可能であれば摘要欄を利用して1枚の申請書で提出することで不要な返戻を避けるといった考え方もあります。

最近は健康保険組合を中心に、レセプト点検会社を利用するケースが多くなってきています。

保険部としては、1件の申請を基準にしている点検会社もありますので、今後の情報を分析してお知らせしたいと考えています。

また、レセコン会社へは1枚の申請書で印刷できるシステムへの意向を促していきます。



## 令和2年度宇都宮支部 総会のお知らせ

日時 令和2年4月11日（土）

午後7時00分～

場所 とちぎ福祉プラザ 2F 第二研修室

## My Box 支部リレー投稿

第191走者 足利支部 大関俊明

### D どうか I いけそう Y ヤル気があれば…

わが家の庭は外構工事をしておらず砂利のまま。周りの家は芝生のお庭、まさに「隣の芝は青い」状態。業者に頼もうかと思うも、結構なお値段・・・。



そこで友人に相談してみた。道路工事会社の友人は「重機が必要な所はやってやるから、あとはDIYでがんばれ！」となり、芝生用の土の入れ替え、門柱の基礎となる部分をコンクリートブロックで作ってもらった。

そこからDIYスタート、まずは玄関アプローチから、私がチョイスしたのは、枕木コンクリート（本物の枕木のように作られている）とレンガチップ、これで南欧風に仕上げた。

次は門柱にモルタルを塗り、風化した石のように作る作業、これは材料選びが難しく、左官屋の患者さんに相談してみた。その患者さんは一般住宅の工事はしておらず大手の建築現場のみ行っているため「余って廃棄処分しなければならない材料がいっぱいあるから」とプロチョイスの材料を用意してくれた。

作業は材料のおかげで簡単にできた。モルタルは粘土のように粘りが出て子供でも簡単にできるほどだった。現在の進行状況は、門柱に塗装するところまでできている。



今月末には、大仕事の芝張りが始まる。芝を張れる知り合いはいないので、相談相手はYouTubeだ。あらためて思うが、YouTubeとホームセンターがあれば、人力のできる外構はほとんどできるのではないかと思った。あとはヤル気だけ。

素人外構でどのように仕上がるか…乞うご期待！

今回は佐野支部です。お楽しみに。

## コラム

# なめらかな お肌恋しい 季節かな

子どものころ、おばあちゃんが指をペロッと舐めてから本のページをめくるのを見て不思議に思った記憶がある。

「なぜ、いちいち指を舐めるんだろう、汚いなあ…」

半世紀生きてきて、答えがやっとわかった。皮膚の潤いがなくなっているのである。特に冬季の乾燥はそれに拍車をかける。新聞がめくれないのは当たり前で、爪の生え際がささくれる。手も唇もカサカサ、脛は粉が吹いている。朝はのどがカラカラで目が覚める。



暖房のせいもあるだろう。家中の空気が乾燥し、水分は結露だけ。冬場の加湿器は必需品だ。保湿スキンケア商品も秋口から売り上げが伸びる。西高東低の気圧配置で晴れの日が続く関東地方はこれが常識だ。

そして、冬の風物詩インフルエンザ。

インフルエンザウイルスは低温と乾燥が大好きなので、日本では冬に大流行することが知られている。

予防接種など一度もしたことはないし、感染するわけではないと高をくくっていたが、一昨年の暮れ、ついに感染した。イナビルという特効薬で事なきを得たが、熱と関節痛がひどかった。

乾燥を防ぐことはできないが対処法はある。暖房器具は石油ストーブ・ガスファンヒーターよりもエアコン・電気ストーブのほうが乾燥しやすいらしい。

加湿器は顔周りを保湿するものや、加湿機能付き空気清浄機、スチーム式や超音波式・気化式などが出回っている。

特に、今年は中国で発生した新型コロナウイルスが猛威を振るい、予断を許さない状況となっている。

当然「冬には乾燥がつきもの」だと思っていた。ところが、当院に通ってきている福井県出身の患者さんによると「北陸の冬の空は毎日がねずみ色、太陽を拝めるのは2～3日。雪は重く湿っていてベチャベチャ」だから除湿をするのが基本だそうだ。

ところ変わればなんとかなんと言うが、う～ん、日本は広い。

不識院後光守

支

部

だ

よ

り

宇都宮支部

## 今こそ雷都支部114名の団結を！

1月26日、ホテル東日本宇都宮にて第3回宇都宮支部会ならびに新年会が行われた。

来賓に片岡会長を招き、現在の業界の動向などについてお話しいただいた。

また、小椋支部長は、昨年末に関西の一部の同業者による不正請求がNHKで報道されたことに触れ「これによってさらに業界は厳しい状況に進むことが懸念される」と話したが、正に業界は成熟期から衰退期に入っていると感じた。

保険部からは、すでに承知のことかと思うが、柔整師は診断・診察・診断書などの「診」は使用できないことが伝えられたので注意されたい。

今回の勉強会では、北関東法律事務所の横田康之弁護士を講師に招き「最近の交通事故事案」のテーマで講演していただいた。



最近の動向として、①任意保険に入っていないケースが増えていることを念頭に置く、②治療の早期打ち切りの傾向にあるので、医師との連携・事故状況の把握などの保全が必要、③人身事故扱いにしないケースもあるが、後のトラブルを避けるためにも届け出たほうがよいことを挙げた。

新年会ではくじ引きも行われたが、コーヒーマーカーを当てた2人の会員は、カラオケで1曲ずつ熱唱してくれた。

このようなコミュニケーションは大切で、支部会を通して会員同士のつながりをより深めたいと思う。多くの支部会員の出席を願いたい。

通信員 川野辺弘





## 栃木支部

### 今年は太平を願い、台風被災も元気に

1月25日、栃木支部会ならびに新年会が、栃木市の染谷会館にて開催された。

来賓として、片岡会長と「骨粗しょう症と痛みのクリニック」の伊藤毅先生にご出席いただいた。

支部会においては特に問題提起はなく、各部からの報告や伝達事項があったのみで速やかに閉会となった。

さて、2年に一度の栃木支部新年会は重鎮芝崎光久会員の乾杯の音頭で始まった。

栃木支部は昨年の台風で6人の会員が被災したが、元気な姿で酒を酌み交わすことができたのは大変喜ばしいことだった。



久しぶりにうまい酒と料理、そしてカラオケと実に楽しい時間を過ごせた。

二次会へと場所を移し、片岡会長の歌も披露され楽しそうに伊藤先生や会員と言葉を交わされていた。

通信員 丸山佳洋

## 事務局からのお願い

お子様が誕生された方は、事務局までご連絡ください。互助会からお祝い金が支給されます。

また、とちのきに掲載し、ご紹介させていただきますので、お子様の写真データもお送りください。



## 塩谷支部

### 幸運の「さるぼぼ」を探せ

今年も2月8日～3月8日の1か月間、さくら市で商店街の店先や個人宅にひな人形を飾る「氏家雛めぐり」が開催されている。

歴史ある氏家の街並みをもっと知ってもらい、街の中ににぎわいを取り戻そうと始まった、今回で17回目を迎える一大イベント。初日には首都圏から臨時列車が出るほどの人気となっている。

ちなみに多くのさくら市民は、あまたある「雛めぐり」の元祖なんじゃないかな？元祖っぽくない？元祖でいいよね。と思っている人が多い。(個人調べ)

展示場所は約70か所で、雛人形のお飾り処には目印の赤いのぼり旗が立っている。イベントも満載で、ハイキングや雛衣装の無料試着、貝合わせや投扇興なる雅なお遊び、様々な音楽会、おみやげ館では氏家雛めぐりでしか買えない限定品もある。

この機会にさくら市へ足を運んでみてはいかが？

案内所でマップをもらったら、お飾り処のうち7か所にあるという幸運を呼ぶ七色の大きな「さるぼぼ」を探して運動不足の体を動かそう。



## 受け継ぐべき想い

1月25日、さくら市の志生亭で塩谷支部会が開催された。

はじめに昨年12月23日にご逝去された萩原正名誉会長に哀悼の意を表して黙祷をささげた。

生前の先生はお忙しい時も、また体調が優れないときでも、支部会にお顔を出していただいて私たちを叱咤激励してくれた。

その功績は計り知れないが、熱い思いを私たちが次の世代へとしっかりつないでいきたいと思います。

また、江原副会長からは柔整における療養費の現状について丁寧に説明していただいた。そして船橋会員からは柔道救護における「救護の心得」を教えていただき非常に勉強になった。

通信員 加藤芳昭

2020 (令和2年)

# 行事予定

※定例診療日は第1・第3日曜日の  
10:00~12:00を基本としますが、  
諸般の都合により、日時・スタッフ  
等が変更となる場合があります。  
※定例診療の受付は9:30~11:30

3月

- 1 日(日) 10:00 定例診療 [とちのきクリニック] 飯島医師・滝田・館・小林  
10:00 税務相談 [当会館]
- 10 日(火) 療養費支給申請書締切日
- 13 日(金) 20:00 理事会 [当会館] (支部長参加)
- 15 日(日) 10:00 定例診療 [とちのきクリニック] 須田医師・高野・直江・大木
- 16 日(月) 20:30 とちのき4月号編集会議 [当会館] 小森・大関・小野塚
- 17 日(火) 20:30 予備点検 [当会館] 理事・監事
- 23 日(月) 20:30 とちのき校正会議 [当会館] 小森・小野塚・加藤
- 24 日(火) 14:00 労災審査 [当会館]
- 25 日(水) 10:00 協会けんぽ審査会 [とちぎ福祉プラザ]  
10:00 国保審査会 [国保連合会902号室]

4月

- 5 日(日) 10:00 定例診療 [とちのきクリニック] 須田医師・野澤・岡本・小林
- 10 日(金) 療養費支給申請書締切日
- 14 日(火) 20:30 とちのき5月号編集会議 [当会館] 小森・加藤・藤田
- 15 日(水) 20:30 予備点検 [当会館] 理事・監事
- 17 日(金) 20:00 理事会 [当会館] (支部長参加)
- 19 日(日) 10:00 定例診療 [とちのきクリニック] 須田医師・高野・鈴木勝・大木
- 21 日(火) 14:00 労災審査 [当会館]  
20:30 とちのき校正会議 [当会館] 小森・藤田・丸山
- 22 日(水) 10:00 協会けんぽ審査会 [とちぎ福祉プラザ]
- 23 日(木) 10:00 国保審査会 [国保連合会902号室]

(変更や追加などはホームページをご覧ください)

## 川 柳

塩谷支部 船橋 仁和

グラビアのモデルサイズは無修正  
食事中ぐらゐスマホを置きなさい  
親の臍かじって苦勞など知らず

## information

お知らせ

### 会員数

令和2年2月1日現在

**402名**

施術所数

**382院**



### 保険部からのお願い

労災の申請書が、1年分以上をまとめて一度に提出される事例がありました。

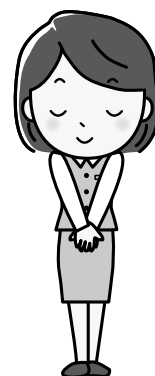
このような場合には、まとめて提出するに至った理由をメモ書き程度でも結構ですので書き添えて、提出時にお知らせください。

また、労災についても、原則として毎月の請求をお願いします。

労災の請求も当会との協定があり、協定書に基づいて当会を経由し請求を行っていただく必要がありますのでご注意ください。

最近では協定柔道整復師(当会の会員)以外の労災申請も増加していますが、契約者は会社を通して労働基準監督署へ申請書の送付を行っており、協定と契約を混同する雇用主(あるいは社会保険労務士)もいますので、協定があることを説明して理解してもらいましょう。

なお、請求に対して不明な点がある場合には保険部宛にお問い合わせをお願いします。



### 編集後記



わが家の棚に内裏びな2体だけのひな人形が飾られました。「ひな祭り」古くは平安時代から続いていて、源氏物語や枕草子に「ひいな遊び」として登場します。その名のとおり起源は貴族の子女の人形遊びだそうです。

次第に春めいてきました。公園ではしゃぐ小学生と幼稚園児の2人の娘の笑顔を見ると、ひな人形を箱にしまうのがちょっとだけ遅れてもいいかも・・・なんて思ってしまうこの頃です。

みかすけ